



十字架のイエス(1)

郷土作家シリーズ⑤

# 楠 孝文 回顧展

Kusunoki Takahumi

2025年 4月6日(日) - 5月24日(土)

【開館時間】 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで) 【休館日】 月曜日(祝日の場合翌平日)

【入館料】 一般 500円(400円) / 65歳以上 400円(300円) / 高校生以下 無料

※( )は20人以上の団体料金(1人当たり)

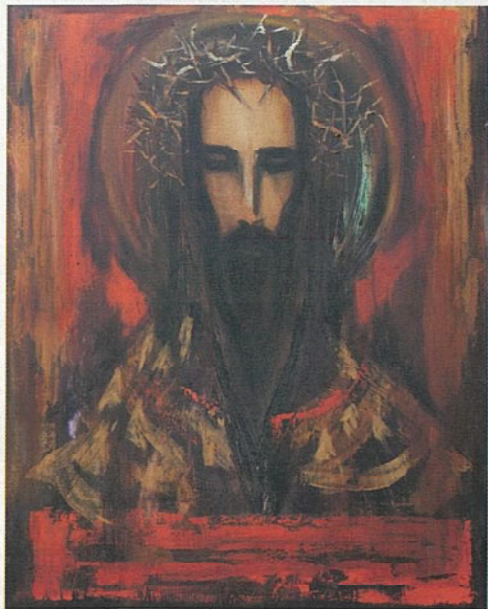
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者福祉手帳をお持ちの方及びその介助者は無料

○主催 美術館あーとあい・きさ ○後援 中国新聞社・三次ケーブルビジョン・三次市・三次市教育委員会



美術館 あーとあい・きさ

広島県三次市吉舎町吉舎546-1 TEL/FAX (0824)43-2231  
E-mail kisaart-reki@pl.pionet.ne.jp



イエス

## 回顧展に思うこと

父、孝文が亡くなって12年の歳月が流れました。

改めて振り返りますと、父は私が物心ついた頃から、いつも絵筆を握ってキャンパスに向かっていったような記憶しかありませんでした。

それが父の日常であり当たり前の姿と思っていましたから、「画家」とか「作家」として特別に意識したことはありません。

美術館あーとあい・きさ様では、父が存命中の2005年夏に個展を催させていただきますいておりますが、この度、再びこのような機会をいただきまして心から御礼申し上げます。

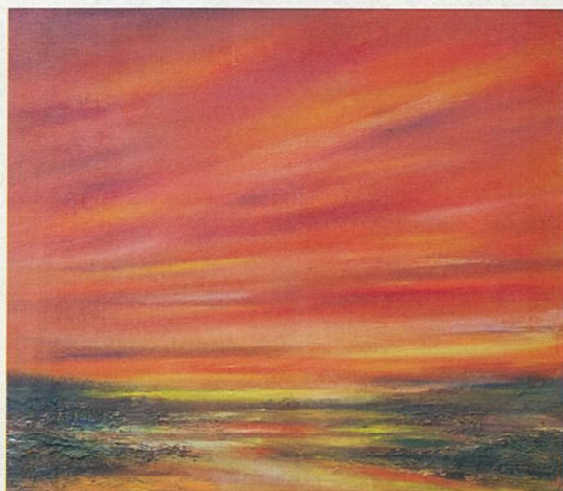
今回は、父が晩年に描いた未発表の宗教画も含め50点あまりの作品展となります。

昔から父の作品をよくご存じの方にも、初めてご覧になる方にも、その画業の移り変わりをご高覧いただくとともに、「くすのき たかふみの世界」を感じていただければ幸甚に存じます。

楠 哲 治

## 楠 孝文 プロフィール

- 1929 中国「天津市」に生まれる
- 1970 関西新制作展 大阪市長賞・大賞  
広島県美展 大賞  
全日本県美展選抜展広島県代表
- 1976 韓国ソウル市 西江大学 壁画「韓国賛歌」制作
- 1978 三越（広島） 個展開催
- 1981 総領町町民センター 壁画「シルクロードの残照」制作
- 1982 広島県立教育センター 壁画「悠玄」制作  
藤井大丸（京都） 個展開催
- 1984 広島県立向原高校 壁画「土より生まれ出ずるもの」制作
- 1985 韓国（馬山市・釜山市） 個展開催
- 1986 韓国（ソウル市・釜山市） 個展開催
- 1987 中国天津美術学院（大学）客員教授に招聘される
- 1990 広島県立吉田高校 壁画「No.1 我土に生きん」ほか制作  
日本キリスト教団杵築教会 ステンドグラス「十字架と聖書」制作
- 1991 高野町役場（現庄原市） 壁画「高野よ、新しき風を起こして走れ」制作
- 1992 ハンガリーオールド教会 ステンドグラス「キリストの栄光」制作
- 1995~1998 銀座井上画廊（東京） 個展開催
- 1999~2005 日本と世界の現代美術展（東京都美術館） 出品
- 2003 上野美術館にて講演 テーマ「醜悪と聖別」
- 2004 倉敷市立美術館 出品
- 2013 没（享年83歳）



中国の大地



婦人(1)



### 【アクセス】

- ・JR吉舎駅から約1.2km
- ・中国やまなみ街道吉舎I.Cから約2.5km

【駐 車 場】20台(無料)

### 次期企画展のお知らせ

2025年6月4日(水)~7月10日(木)  
第19回広島県日本画協会作品展  
— それぞれの春夏秋冬 —